

2021年度 秋学期:大学院共通科目【体験型講義エンプロイアビリティ(キャリアデザイン論)】シラバス
～体験型講義や、研究生活、他の講義で習得したスキルや経験を生かしてみましょ～

開催日: 金曜日 2限

担当教員: 森、船津(キャリアサポートセンター教員)

方法: 対面あるいはオンライン(受講生の希望を聞き、大学の指針をもとに決定します)

受講希望者:

○初回10月8日に参加してください。みなさんの希望や状況をお聞きして実施方法や日時など調整していきます。

○10月5日正午までに(受講人数を把握したいのでできるだけ9月末までの連絡を望みます)

mori.norika@h.mbox.nagoya-u.ac.jp あてに【件名を体験型講義希望として】

【研究科、学年(前期・後期の別も)、名大 ID】を明記して連絡ください。コロナの状況を鑑み、初回の実施方法、実施場所を10月7日までに連絡します。

対象: 全学の博士後期・博士前期課程の学生が対象となります。これまで企業に就職経験のない大学院生にお勧めです。企業情報を扱いますし、授業時間帯ではない時間帯のワークがあるため、社会人大学院生の受講については個々で検討させていただきます。講義などの言語は日本語ですが、グループワークでは学生同士で日本語と英語で意思疎通をして進めていただきます。留学生の受講も歓迎です。

内容: 多様な国籍、学年、分野、多彩なキャリアプランを持った学生とともに、ある課題に対して「アイデアを出し、議論し、企画提案する」という一連の流れを経験します。これらより、多様な人材とプロジェクトを動かす経験や、社会課題や市場を考えていくことの必要性を知る機会とします。

そして、その中から自分の人生において必要なスキルや価値観を理解し、これからの大学院生活でどのようなことを意識して研究活動をするよいか、振り返りをしながら進めていきます。自らのキャリア・ライフを検討する機会につながります。この講義のポイントは、企業や社会の現状を知る機会を作っているところです。

エンプロイアビリティとは、雇用したいと思ってもらえるような力、魅力的で協働したいと思う人が持っている能力のことです。自分の強みを理解し、発揮するにはどうするよいかをこの講義で振り返りながら実感していきます。

長期のインターンシップに参加することができない方にとって、短期で企業や社会の現状を知り、ディスカッションをするよい機会にもなります。

変更の可能性はありますが、以下が現在の予定です。

日時(予定)	時間	テーマ(変更の可能性あり)
10月8日	2限	ガイダンス、グループワークの必要性、自己理解1
10月15or22日	2限	名大発ベンチャーを知ろう! (公開講義) 名大発ベンチャー数社の説明とオンライン見学
名大発ベンチャーの各種課題に対して、アイデアを創出し、提案		
10月29日、11月5日等		グループで、各ベンチャーの課題を整理 各ベンチャーへのリアル見学、ヒアリングをして、グループでまとめていく
11月12日	2限	番外編:外資系企業での働き方を知る(公開講義)
11月19, 26日 12月3, 10日	2限	ベンチャー各社ごとに1週ずつ、全受講生でアイデア提案
12月17, 24日	2限	グループワーク
1月21, 28日	2限	発表、まとめ